

帯広病院 21-4111
柳町医院 30-3111
白樺医院 38-3500
帯広歯科医院 21-8020
ケアセンター白樺 41-1165

十勝勤医協 友の会ニュース

医療法人 十勝勤労者医療協会

帯広市西9条南11丁目1番地

0155-21-4718

発行責任者 藤田 敏明

URL: <http://www.tokachi-kin-ikyo.or.jp>
E-mail: soshiki@tokachi-kin-ikyo.or.jp

診療報酬改悪

医療負担増

高額な患者負担と医療費削減許すな!

誰もが平等に医療を受けられる国民皆保険制度は日本が世界に誇れる制度ですが、この国民皆保険制度がいま崩壊されようとしています。

これ以上の患者負担引き上げは、医療を受ける国民にとっても、医療を提供する私たちにとっても容認できないものです。格差社会と言われているが、医療を受けることに格差があつてはなりません。

医師会では国民皆保険制度を守るため、全国で一、七〇〇万人の署名を集めました。医師会と患者さんと、立場は違つても国民医療を守りたいという共通の思いが、この四月から診療報酬引き下げられますが、これも医療機関にとってだけでなく、患者さんにとつても好ましいものではありません。

医師会としては、患者さんに安心して良質の医療を提供するために、技術を正當に評価する診療報酬を願っています。この点につきましても是非ご理解をお願いいたします。

今回の医療制度改悪は、「保険証一枚」でかかることができる医療を切り縮める方向に突き進むものです。



医師会長が本紙に談話

帯広市医師会 会長 吉田 征夫

「現役並み所得」のある七十歳以上の窓口負担を、今年十月から現行の二割から三割に引き上げ一・五倍の負担にします。二〇〇八年四月からは、七十歳以上を「一般所得」者の負担も、現行の二割から三割に引き上げ一・五倍の負担にします。

また七十五歳以上を対象に新たな「高齢者医療制度」の創設と保険料の取り立てなど、医療を最も必要とする高齢者に「現役世代との公平」を口実に負担増を次々と押しつけるものになっています。

改悪案は、中長期の「医療費抑制策」として、国、都道府県が五年ごとに「医療費適正化計画」をつくり、医療費の抑制目標とともに、在院日数短縮などの数値目標を義務づけます。

抑制が「不十分」とされた都道府県には、厚労相が、他と異なる診療報酬を定めることができる仕組みも導入されます。

署名に書かれた悲痛な声
昨年九月より二万筆を超える署名が寄せられています。現在、取り組んでいる署名付き返信はがき(二月号に折り込み)には、私の願いを聞いてくださいの欄があります。『医療費が上がる生活していかれない。老人はみんな早く死ぬということですか』、『年金収入は年ごとに目減り、老いの先行きは不安と焦りで一杯』(右写真)など悲痛な声が書かれています。

署名を上げてください。運動を広げてください。友の会員のみなさんのご協力を心から呼びかけます。

高齢者の負担が2〜3倍に

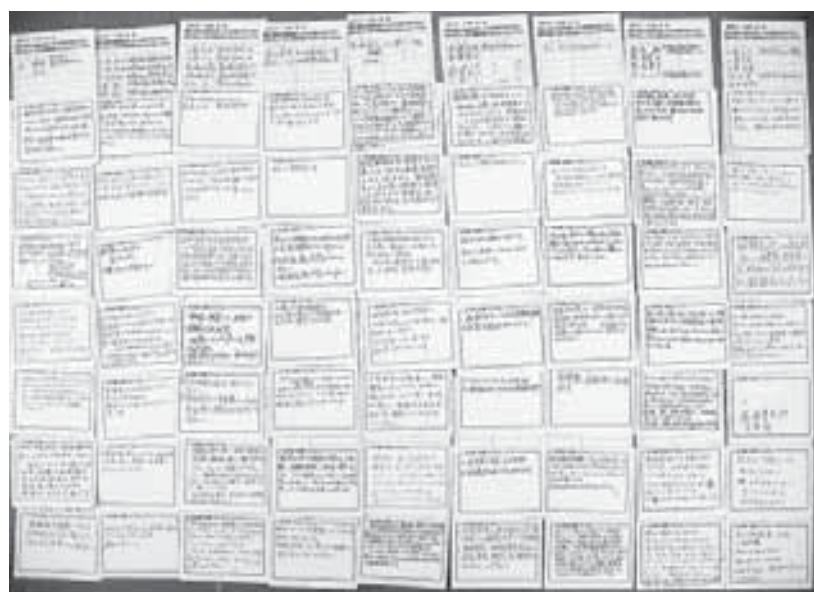
役世代との公平」を口実に負担増を次々と押しつけるものになっています。

療養病床に入院する七十歳以上の長期入院患者の居住費を徴収し食費負担を増やそうとしています。

改悪案は、中長期の「医療費抑制策」として、国、都道府県が五年ごとに「医療費適正化計画」をつくり、医療費の抑制目標とともに、在院日数短縮などの数値目標を義務づけます。

小泉内閣は、医療制度「改革」と称して、今国会に医療制度「改革」関連法案を提出、高齢者をねらい打ちした大幅な負担増と検査、薬などの診療報酬引き下げを実施しようとしています。

力を合わせて 患者・国民本位の医療を



「私の願いを聞いて下さい」424通、1352筆届いています。(3月13日現在)

医療を切りつめる方向へ

財界は、風邪などの「軽い病気」の医療は保険対象からはずす「保険免責制」導入。保険がきく医療と、きかない医療を併用し患者を選別する「混合診療」の全面解禁を要求しています。

署名を上げてください。運動を広げてください。友の会員のみなさんのご協力を心から呼びかけます。

署名に書かれた悲痛な声

署名を上げてください。運動を広げてください。友の会員のみなさんのご協力を心から呼びかけます。

聴診器

看護師の権宣言といわれた病院ストは、六〇年安保闘争を軸にした政治的高揚、労働組合

運動の上げ潮の中で、月一四・五日にものぼる過酷な夜勤を改善させるための闘いであつた▼その闘いが発展し、九〇年代看護師不足が社会問題となり「看護婦をふやせ、医療・看護を守れ」の要求を掲げて、「もうがまんでできない、あきらめる前に行動しよう」と呼びかけたナースウエーブ▼今、第二のナースウエーブとして「看護師増やせ」の大運動が全国で起きている。いつの時代も患者に寄り添った看護がしたいのだが、「お腹が痛い」「おしっこがしたい」と訴えがあつても「ちよつと待って下さいね」と言つて別の患者さんの対応をしなければならぬ切なさ▼瞳輝かせて就職した看護師が「怖くて処置ができない」「医療事故を起こさないか不安」を抱え十一人に一人が離職していく現実がある▼厚労省も「医療技術の進歩、患者の高齢化・重症化、在院日数の短縮から、看護職の業務密度、負担が高くなっている」と認めている▼が、〇六年診療報酬改定は、看護改善につながらず、経営に厳しい困難をもたらす内容であり、許すわけにはいかない。

シリーズ

『憲法九条』私の思い⑭
『九条の会』アピールに賛同する十勝の会呼びかけ人

弁護士

斎藤道俊氏



的生存権」を有することがを肝に銘じていることが素晴らしいところ。日本だけが平和であればいい、などとは言っていないのです。

私が憲法前文に感動をおぼえるのは、そこに、侵略戦争に対する真摯な反省と平和国家建設への強い決意と理想が語られているからです。そして、日本国民だけではなく、全世界の国民が平和のうちに生存する権利（平和

六十一年を経て、益々輝いている崇高な誓い。日本国憲法を持つ幸せを体感できる格調高い文章です。

しかし、わが国政府はこの誓いを果たそうとしていません。アメリカのイラク攻撃に正当性がなかったことは、アメリカ中央情報局（CIA）の報告書からも明らかです。また、アメリカ政府の後ろ楯を得ているイラク政府は、昨年十月十五日に行われた憲法草案に對

する国民投票に際し、反対の意思を表明しているイラク国民に対し、投票のための登録票を渡そうとしませんでした。それだけではなく、イラク憲法に反対する国民はアメリカ軍の攻撃にさらされていたのです。これがアメリカ政府のいう「イラクの民主化」の実態です。マスメディアでは報道されませんが、高遠菜穂子さんが立ち上げた「イラクホープネットワーク」のホームページ「イホネ

ット通信」等で詳しく報告されています。日本政府は、正義に反するアメリカ政府を他国に先駆けいち早く支持し、憲法を無視して、自衛隊をイラクに派兵してしまいました。これでは、国際社会において、あえて不名誉な地位を占めたと言えないようありません。

アメリカは強い（？）から仲良くして置こうというのは、あまりに情けないと思います。

憲法前文の決意を今一度噛みしめ、倫理性の高い凛とした国の在り方を目指したいものです。

（二月二十八日記事）

『三・一ビキニデー』に参加して核兵器廃絶の運動を広げよう！

白樺医院 事務 池田大輔

被災五十二年二〇〇六年三・一ビキニデー／日本原水協全国集会が二月二十七日（三月一日静岡にて開催され、北海道からは九人、十勝からは二人が参加しました。

一日目、国際交流フォーラム『核兵器のない平和で公正な世界のために』が開催されました。

二日目、『日本原水協全国集会』に参加し、これまで取り組んできたこと、そしてこれからの取り組みについての紹介、発表などがありました。また海外代表者の皆さん（アメリカ・韓国・フィ

リピン）も参加されており、日本そして海外代表の方々の核兵器廃絶・非核と憲法九条を守るということへの思いを聞くことができました。（*新婦人の皆さんの訴えの様子*）ができました。どの方も非常に強い熱心さと、断固たる決意、思いの強さを感じあまり関心がなく、あまり考えていなかった自分に「不甲斐なさ」を感じました。

全体会の後、五つの会場に別れ分科会が行われました。私は第三分科会『被爆とビキニ被災の実相を全国に、世界に』に



焼津市内を行進する参加者

来て見つかったとしてもちろん命はなかったこと、そしてなにより実際には偵察にはこなく、その理由が放射線量が高すぎて行くことが出来なかったということ。分科会では三時間あったのですが、時間の過ぎるのを忘れて聞き入っていました。参加者からの意見として

も広島・長崎の原爆を体験した方々の体験も限られた時間の中、若干お聞きすることができました。どれも衝撃的なものでしたが、実際に起こったこととです。『原水爆禁止・『非核三原則』を全世界で実施してほしい、兵器としての『核』は不要、本当にもうなくして欲しいと心から思いました。また、『原爆症』を認めない国とのたたかい、病気をわずらいながらの裁判という苛酷な状況でたたかい続けている方々がいる、正直怒りをおぼえました。

三日目は朝、焼津駅を出発、『献花暴平和行進』、『三・一ビキニデー墓前祭』に参加しました。沿道から手を振ってくださる方が多いと思います。

春は引越しのシーズンですが、このたび私のかかわっているおひとり暮らしのKさんも、引越しをしました。民間経営の高齢者マンションです。

Kさんは、もともと賃貸マンションに住んでいて、ずっとおひとり暮らしを続けてきました。隣近所との交流はほとんどありません。火事を出したら大変だからと料理はせず、食事は総菜で済ませていました。また、閑静リウマチの痛みもあって、あまり積極的には外出しません。そうした環境のもと、少しずつ物忘れも目立つようになり、友人たちも心配していました。そんな中、

Kさんと一緒に高齢者マンションへ見学に行きました。Kさんはその環境や条件が気に入って、一週間後の入居を決めました。その後はあわてて準備し、引越しの必要に全ての手配を、SW、管理会社、シルバー人材センター、友人が全面的に支援して、Kさんは無事、希望どおりの日に新居へ

東奔西走
ソーシャルワーカー奮闘記③⑩

在宅介護支援センター白樺
市村梨恵

と越されました。

Kさんは、ひとり暮らしがやや難しい状況になっても、経済的にゆとりがあるためこのような道を選択することができました。安い料金で入居出来る生活支援ハウスなどは申し込み数も多く、申し込んでもいつ入れるかわかりません。更に介護度1くらいになると、受け入れが難しくなってきました。その方の経済状況、心身状況に合わせたくさんの施設から希望の所を選択できる、そのような時代はいつにならばくるのでしょうか。

お知り合いの
医学生・医学部入学の方を
ご紹介ください

十勝勤医協が加盟する北海道民医連では、奨学貸付金制度を設けています。

奨学金は、月額70,000円です

詳しくは、
北海道民医連医師医学生部(☎011-758-5344)
または十勝勤医協までお問い合わせください。



人生120年 長生きしてみますか？^⑪ サプリメントで癌予防???

帯広病院 医師 館野知己

★アガリクス 発ガン促進

本年二月十三日のこの報道に、アガリクス使用者は大きな衝撃をうけたことと思います。きのこの一種であるアガリクス健康食品の年間売上高はなんと約二十五億円。今回厚生労働省が、販売停止と自主回収を要請したのはキリンビールの子会社「キリンウエルフーズ」の「キリン細胞壁破碎アガリクス顆粒」。アガリクス製品では過去に、肝臓障害による死亡二例（乳癌患者が利用）も報告されており、動物実験での発ガン作用を示す学会報告もされていましたが、ついに国レベルでの指導が入ったことになるのです。

★惨敗した βカロチン

野菜による癌予防の効果は、口腔、食道、胃、大腸で見込まれており、



野菜の有効成分を濃縮して投与すれば、その効果はさらに高まるに違いない。……と当然多くの人が考えるでしょう。その期待に冷や水を浴びせたのが、一九九四年に明らかになった大規模臨床試験の結果でした。喫煙者やアスベスト暴露者のような肺癌高リスク患者が、βカロチンやほかのビタミン併用によって、肺癌のリスクが減少する……どころかなんと二〇、三〇％増加したのです。男性医師や女性の医療専門家を対象とした研究でも、βカロチン・サプリメントは肺癌やほかの癌の予防に寄与していなかったことが明らかとなり、βカロチンの癌予防はエビデンスの前に完全に葬り去られた形です。

★癌予防に有効な サプリメントとは

総じて、癌予防に有効なサプリメントはないというのが目下のところの結論となりそうですが、断片的な研究ではその有効性を示唆する研究も出てはいます。東京衛生病院の水上治健康増進部長のまとめでは、

- ・セレンの効果ははっきりしていない
- ・総合ビタミン剤、ミネラル剤は害はないようだし、効果があるかもしれない
- ・ビタミンCはある種の癌のリスクを弱めるかもしれない（五〇％の咽頭

歯のおはなし その53

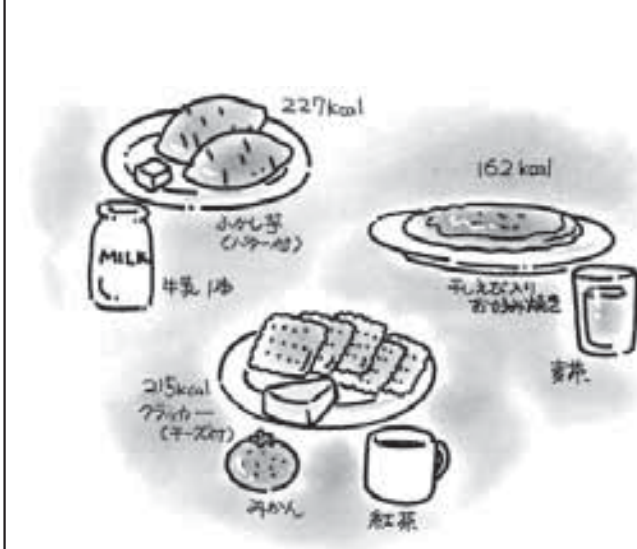
歯のみがき方

十勝勤医協帯広歯科医院

歯科衛生士 山田春江

シリーズ③としてキシリトールの番外編をお話しします。

虫歯予防に効果的なキシリトールですが、実はいろいろなものに含まれています。そして、虫歯予



癌の減少、口腔癌と咽頭癌の三〇％減少などの報告。男性肺癌で六〇％の減少、女性で有意でない四〇％の増加の研究）

・ビタミンEは前立腺がんのリスクを下げるかもしれない

・ビタミンA、Dはことに妊娠の可能性のある婦人については高容量はすすめない

・カルシウムは大腸癌のリスクを下げるかもしれない

・鉄が癌のリスクをあげる可能性があり、癌予防の観点では鉄の高容量はすすめない。

すめない。

・アガリクス、プロポリスなどハーブ系サプリメントによる予防は、きちんとした論文がない。

★癌予防とは

さて賢い読者諸兄はもうお分かりですね。そうです。癌予防は、身近な禁煙、運動、節酒、脱肥満にあり。けっして高価なばかりで、効果や副作用が不明な（死亡例さえある）サプリメントにはないのです。「看脚下」。

まず自らをわかまよえよ！ということですね。



防だけでなくいろんな用途に広く使われています。それいくつか紹介しましょう。虫歯予防に使われているキシリトールは、白樺などから作られますが、実は野菜や、果物などにも微量のキシリトールが含まれているのです。例えばイチゴには約三五〇mg、ラズベリーには二六〇mg、レタスには約一三〇mg、ほうれん草には約一〇〇mg（全で一〇〇gあたり）のキシリトールが含まれています。ただし、これらの野菜を食べただけでは、虫歯予防効果はありませんのでご注意ください。

そして私たちの肝臓でも、一日に五から一五g程度のキシリトールが生成されています。シャッやストッキング、化粧品、入浴剤などにも含まれている商品があります。また、歯垢を取れやすくなり虫歯菌の増殖を抑える働きがあるので、キシリトールを配合した歯磨き粉や洗口剤なども販売されておりあります。

フッ素入りの製品とあわせて使うと効果が期待できます。

建設基金・協力資金のご協力ありがとうございます

昨年末、柳町医院と白樺医院に新しい超音波画像診断（エコー）装置が入りました。この装置はコンパクトな検査汎用タイプでカラードプラ機能を有し、弁膜症をはじめとする心臓疾患、動脈硬化など血管病変の検査に適しており、これまで以上に性能が向上しました。疾病の診断・早期発見に活躍しています。



医療法人十勝勤労者医療協会

第27回通常社員総会のお知らせ

と き：5月20日（土） 午後2時00分から
ところ：寿御苑（帯広市西7条南6丁目）
※詳細については追って招請状にてお知らせ致します。

十勝勤医協友の会連絡協議会

第15回総会のご案内

と き：5月27日（土） 午後1時30分から
ところ：とかちプラザ・視聴覚室（2階）
代議員：各友の会事務局に代議員数を連絡します。

友の会連絡会コーナー

生き生き広場

久しぶりの

健康相談会

忠類友の会

二月二十一日、忠類コミセンで健康相談会を行

い、二十二人が参加しました。本部から藤田さんと看護師の宮本さんが来られて、血液さらさら度チェックと血圧測定が実施され、自分の健康に一



次回開催に期待を寄せる参加者

層関心を深めた様子でした。参加者からは質問も出され、なかなか相談会となりました。

今後は、テーマを持って定期的に開催できたらという話も出されています。

会員の一人が、友の会ニュースを見て、リングブルをたくさん集めてくれました。

(忠類友の会 増田武夫)

歩くスキーに挑戦
また来年も

札内友の会

閉じこもりがちな冬、アウトドアに挑戦しました。友の会」で計画した『歩くスキーの集い』二月九日に行いました。十時、十勝川温泉の東にある「エコロジーパーク」



まわりの景色や季節を肌で感じた1日

事務所前に九人が集合。全くの初心者者が半数で

したが、事故もなく終了しました。前日サラリと降雪があり、それが滑走路面をやさしく覆い、上々のコンディションでした。強風の日でしたが、ちょ

【応募方法】

解答とお名前、住所、電話番号をハガキか電子メールで、左記へお送りください。

【宛先】

〇郵便

〒〇八〇〇〇一九

帯広市西九条南十一丁目

十勝勤医協会館内

友の会ニュース編集部

〇電子メール

soshiki@tokachi-kin-

ikyoor.jp

【賞品】

抽選で十名の方に、千円分の図書カードをお送りします。

【締め切り】

四月二〇日(当日消印有効)。発表は第二六五

号(六月号)紙上です。

【第二六一号の当選者】

答えは

「インド」でした。

応募総数一六二通、正

解者一六〇通の中から抽

選により、次の十名の方

が当選しました。(敬称略)

朝倉恵子・飯田史子・伊

藤建一・大塚勝治・木村

猛三(帯広市)・村中啓

子(音更町)・帰山孝夫・

込堂真弓(幕別町)・越

智博子(芽室町)・西本

榮一(更別村)

※頭の体操の問題を募集しています。採用の際には、図書カードを贈呈します。

楽しいことを

沢山して前向きに

光南友の会

「インド」でした。

応募総数一六二通、正

解者一六〇通の中から抽

選により、次の十名の方

が当選しました。(敬称略)

朝倉恵子・飯田史子・伊

藤建一・大塚勝治・木村

猛三(帯広市)・村中啓

子(音更町)・帰山孝夫・

込堂真弓(幕別町)・越

智博子(芽室町)・西本

榮一(更別村)

※頭の体操の問題を募集しています。採用の際には、図書カードを贈呈します。



子事務局長より「夏のピースサイクルでは光南の横断幕を用意しての歓迎に大いに勇気づけられた」と挨拶があり、経過報告、会計報告のあと佐々木とし子市議の乾盃の音頭で余興に入りました。

今年もまた「帯広民族芸能を守る会」の皆さんの応援をもらい、お囃子の音も賑やかに威勢よく「江差もちつきばやし」で幕をあげました。

光南友の会は芸達者揃いとこの定評どおり「長者の山」「黒田節」「津軽甚句」「人生華舞台」「安来節」などのあでやかな日本舞踊が披露され会場が一体となったフォークダンスやカラオケなどで大変盛り上がりました。

お酒の勢いと、手拍子と笑いの渦の中、遅れてかけつけた市長候補の杉野智美さんが元気いっぱいに決意と訴えをし、温かい拍手に包まれました。

「今年もまた楽しいこと

を沢山して前向きに歩ん

でいくこと」を誓い合い

閉会となりました。

(光南友の会 村上隆久)

読者の声

これからも守ってください

山田公子さん(北広島市)

検査は大切と思っても、ものものしい医療器具を前にすると、ひいてしまします。そして、やっぱり検査の辛さ。わたしも三月末に大腸の検査をうけますが、やっぱり大変です。ポリープが見つかって以来、定期的に検査を受けるようにしています。もつと年をとったら、もつと大変かなと思います。でも、そのころには、もつと楽に検査してもらえように医療の進歩を期待しています。

岩倉ルエ子さん(帯広市) 友の会ニュースを読むと「将来が不安で不安で」という声が多い事は日本の将来そのものではないでしょうか。四月から介護保険制度も改悪されます。現在介護認定を受けている者にとってはこれからどうなっていくのか不安でいっぱいです。

遠い広尾まで来て

健康エツクに感激

藤原 智以さん(広尾町)

雪の中、遠い広尾まで来て頂いて血液さらさら

度チェックと血圧測定をして頂いてとても嬉しかったです。有難う御座いました。季節の変わりめ、皆さんもお体を大切にしてくださいね。

政情はどんどん悪く

田口 裕子さん(帯広市)

確定申告を終わらせました。年金生活二年目です。電卓で計算し、下書き用紙にエンプツで書いて税務署に提出しました。OKが出て(控)をもらって帰ってきました。来年も自分で計算しようと考えながら。三月四日に「国税還付金振込通知書」が届き七七八六円が還付されたのです。うれしい。ささやかなことです。それにしても年金受給してみても改めて知ったことですが、年金から税金が引かれること。そして国民健康保険料が高いこと。引き落としで毎月通帳見るたびに「えー」

って言っています。我が家の公共料金の中で一番高いのです。月五万円台なのです。電気、水道、固定資産税、道市民税より、〇六年度にはまた国保料が値上がりするとか。医療費改悪は年金者の首をしめていくようです。共働きで二人の生活になつて五年、年金生活二年。この短期間に日本の政情はどんどん悪くなつてきたように思います。僅かなたくわえを崩すのも時間の問題かと暗い気持ちになります。